別紙

自　主　点　検　表

No.	点　検　項　目	点　検　内　容	確認欄
1	開　設　場　所	消火栓、防火水槽等の消防水利又は消防用機械器具庫の妨げる場所には設置していません。	
		消防自動車等の進入路付近や周囲の建物からの避難に支障がでる場所には設置していません。	
		強風等で屋台・テントが倒壊、飛散したりしないよう固定されています。	
		発電機を使用しています。（※№８※№９を必ずチェックする。）	
2	自主防火管理（消火の準備）	消火器を準備しています。	
		消火器の正しい取扱い方法を確認しています。	
		万が一に備え、１１９番通報、避難誘導の担当者を決めています。	
3	対象火気器具等	対象火気器具等は安定した不燃性の床、台などの上で使用しています。	
		対象火気器具等の近くには、燃えやすい物を置いていません。	
4	Ｌ　Ｐ　ガ　ス	ボンベは、平らな直射日光の当たらない風通しの良い場所に、鎖等で固定しています。	
		ゴムホースは、ひび割れや焦げ等で劣化のないＬＰガス専用のものを使用しています。	
		対象火気器具等とゴムホースの接続は確実に行い、ホースバンドで固定しています。	
5	カセットコンロ	カセットコンロを使用する場合は、取扱い注意事項を守り正しく使用しています。	
6	まき・炭等	まき・炭等を使用するときは、その場を離れず、残火や取灰などの後始末を確実に行います。	
7	電　気　器　具	たこ足配線はせず、許容電流を守っています。	
		電気配線等には照明器具等の荷重がかからないようにします。	
		水がかかるおそれがある電気器具、コンセントは防水性能があるものを使用しています。	
8	可搬式発電機	可搬式発電機は、正しい使用・取扱い方法を確実に理解しています。	
		運転中の給油は絶対にしません。	
9	危険物容器（ガソリン等）	運搬及び保管する容器は、消防法令に適合した金属容器を使用し、キャップを確実に締め、取扱説明書に基づき正しく使用します。	
		容器のキャップを開ける前には、必ず安全な場所で圧力調整弁から圧力抜きを確実に行います。	
		直射日光の当たる場所や高温の場所では保管しません。	
１０	がんぐ用花火	たばこ等の火で着火しないよう蓋のある不燃性の容器に入れるか、防炎シートで覆います。	
１１	暖　房　器　具	暖房器具は、燃えやすいものから十分離して使用し、使用中はその場を離れません。	
１２	放火防止対策等	２日間以上にわたり開設する場合は、ＬＰガスボンベその他の燃料、発電機は、露店終了後には持ち帰ります。	
		ごみ等の可燃物を持ち帰り、整理整頓を確実に実施します。	